全県連盟宛 H30-468 号(教開)
平成３０年　7月２３日

ボーイスカウト都道府県連盟
理　　事　　長　　各　位
県連盟コミッショナー　　各　位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
日本連盟コミッショナー　　福嶋　正己

平成３０年度夏季の諸活動に向けて（その２）

先に通知した諸活動への留意事項に、今夏の異常気象などから改めて下記の通り通知いたします。
貴県連盟指導者各位（ジャンボリー派遣隊含む）にご周知いただくよう、お願い申し上げます。

記

【熱中症対策の徹底】

１．　気象状況を把握し、活動を見直す

天候に加え、気温、湿度の状況も把握してください。
状況に応じて、予定の活動を見直す、中止するなどの判断を確実に行ってください。

２．　安全な場所の確保と十分な休憩

活動中には、日陰や風通しのよい場所の確保を行い、休憩を十分にとれるよう努めてください。暑さや日差しにさらされる場合は、休憩をこまめにとり、無理をしないようにしましょう。

３．　持ち物・服装

野外での活動では必ず帽子をかぶり、通気性のよい服装で活動しましょう。必ず飲み物を用意し、早めに飲むようにしましょう。折りたたみ傘など日よけとして活用するなど工夫しましょう。

４．　水分・塩分補給

のどがかわいていなくても、こまめに水分をとりましょう。大量の汗をかくときは、特に塩分補給をしましょう。活動中は適宜、休憩と水分を取る時間を持ちましょう。

５．　その他の配慮

活動の内容によっては、単独で行動することがないようにすることも大切です。また、活動に参加する前の健康状態、とくに十分な睡眠や食事とるようにしましょう。これらのことをスカウトだけでなく指導者にも徹底してください。

６．熱中症と思われる時

すぐに医療機関へ相談、または救急車を呼びましょう。
涼しい場所へ移動し、衣服を脱がし、体を冷やして体温を下げましょう。
塩分や水分を補給しましょう。（おう吐の症状がある場合や意識がない場合は、むりやり水分を飲ませることはやめましょう）

７．参　　考

環境省の熱中症予防情報サイト（http://www.wbgt.env.go.jp/）
一般財団法人日本気象協会の推進するプロジェクト（https://www.netsuzero.jp/）
熱中症予防に関する緊急提言（日本救急医学会）
（www.jaam.jp/html/info/2018/pdf/info-20180720.pdf）
などを参考に、熱中症の予防、対策に努めましょう。

以上

この件についてお問い合わせ先：教育開発部
TEL03-5805-2634　FAX03-5805-2908　E-mail　program@scout.or.jp